

若い女性

150周年を祝う

教会機関誌
アマンダ・ダン

若い女性の組織は今年で150周年を迎え、祝う時です。1870年から今日まで、どのように組織が発展したか、あなたのような青少年が若い女性に参加するためにしていることについて、また勇気と信仰を示した歴史上の女性によってどのように靈感を受けることができるかについて、これらの発見を調べてください。



1870-1920年



名称: 1870年5月27日、ブリガム・ヤングの指示の下、青年女子儉約協会が正式に組織される。¹ 1877年、名称が青年女子相互発達協会に変更される。²

組織とクラス: 14歳以上の少女のサマープログラムとして、ビーハイブ・ガールズ・プログラムが作られる。

改善と表彰: 『ビーハイブ手引き』(The Bee-Hive Handbook) が1915年に発行され、個人の成長の7つの「分野」の概要が述べられる。宗教、家庭、健康、ホームメイド工芸品、野外活動、仕事、社会奉仕など。³

機関誌とジャーナル: 1889年に *Young Woman's Journal* (『若い女性ジャーナル』) 第1号が出版される。⁴ 多くの地元の相互発達協会(またはMIA)は、若い女性たちが回し読みする手書きの新聞を1部か2部だけ作成する。

1920-1970年

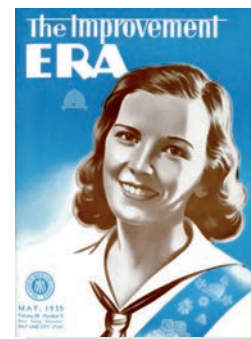


名称: 青年女子相互発達協会が若い女性相互発達協会に変更される。⁵

組織とクラス: 年下の少女のためのビーハイブ・ガールズと年上の少女のためのグリーンナーという二つのクラスがあった。プログラムに参加する年齢が14歳から12歳に変更される。1950年にマイアメイドクラスが導入される。

改善と表彰: ゴールデン・グリーンナー賞が、若い女性がプログラムで獲得できる最高の功績とされる。

成長するわたしのメダルが付いたネックレスを身につける若い女性の写真を「アジア・セルバ・フライビン・マリノ」神院の前を歩く青少年若い女性のプロフィール/写真歴史図書館の扉に飾る



機関誌とジャーナル: 1929年に *Young Woman's Journal* (『若い女性ジャーナル』) がすべての青少年のための機関誌 *Improvement Era* (『インブループメント・エラ』) に置き換えられる。⁶

1970-2019年



名称: 1974年に若い女性相互発達協会が若い女性の組織に変更される。⁷



組織とクラス: 1972年までに、若い女性の組織に3つのクラスービーハイブ(12-13歳)、マイアメイド(14-15歳)、ローレル(16-17歳)ができる。2019年より、若い女性は12歳になる年の1月からビーハイブに入ることになる。

改善と表彰: 「成長するわたし」のプログラムとメダルが1977年に導入される。1987年に、若い女性の徳質である信仰、神から受け継いだ特質、個人の価値、知識、選択と責任、善い行い、誠実が付け加えられる。⁸ 「徳」は2008年に徳質に加えられる。⁹

機関誌とジャーナル: 青少年のための機関誌 *New Era* (『ニュー・エラ』) は1971年に英語で発行が始まり、『リアホナ』は多くの言語で青少年のための記事を提供する。¹⁰

